

# 日本幼稚園協会に望む

## 地方の一讀者

學會でも協會でも團體としての會團は常に其存在を社會に最も雄辯に公表して會團の趣旨目的として社會に實現せしめて文化の幸福に浴せしむることは終局の目的ではありますまい。他の一面に於ては其功果によりまして其會團の崇敬者が多く益々夥くなりて會員の增加會團の權威も益々發揚いたして日本幼稚園協加の名に相副ふことになりますいたしませんかと存じます。私は現在に於ける帝國兒童教育の一般即ち幼稚園の實況を觀察いたしますと發展の運命はなく現況維持と申す有様です、其の原因は種々ある様であるが市町村の教育費の負擔が急劇に加重せられたので義務教育費さへも四苦八苦の状態で如何に兒童教育の必要を認めても更に現在よりも多くの幼稚園を増設すると申す勇氣もなければ經費支辨の途もありません。果して此の理由によりて停止の状態にあるものなれば差向き幼稚園の發展は市町村費に依らず各地方々々の有力者の義舉に依りまして停止の状態より脱して發展の進運に向いたいと存じ

ます。茲に於て私は貴協會が一番地方兒童教育の爲めに御勵精を願ひたい。幸に夏期の休業も近附でまいりますから二三の教育家が團體を作りて巡回的に各都市の有力者に對し兒童教育の急務を遊説して頂きまして有力者自らの諒解を得て私設幼稚園の創立を促進し義務教育との歩調を整へて進行いたしますことに御努力下されましたら兒童の幸福は偉大なるものであると信じます、亦協會といたして最も意味ある御行動ではありますまい。私は信じます、保姆の修養基より必要ですが、時代は内的發展よりも外的發展とより多く要求して貴會この點に御留意下さい。されば有力なる幼稚園設立遊説員派遣の御實行を切希望いたします。今日全國都市の幼稚園は入園志願者を其園に收容し得る幼稚の數倍を有して救助の途に苦しんで居り、現に二部保育の案も立られてある様です。此の機會に貴協會が御指導を下されることは最も貴會の存在も趣旨も全國に徹底し崇教者も倍加して雄大なる會團となることを確信いたします。